



学生生活 Campus SEIJO

成城学園創立90周年特集号

No.217



CONTENTS

成城学園創立90周年特集	2~5	第58回四大学運動競技大会	14~15
成城学園90年の歩み	2	成城散歩 vol.5	16
今日でも色褪せることのない澤柳政太郎先生の訓示	3	鑑賞の教育と創造性、表現	
自学自習と自治自律の成城	4~5	クラブ通信 ~スポットライト~	17
学年末定期試験について	6~7	卓球部/釣部	
試験に関する注意 試験が受けられなかった場合		Campus Seijo News	18~19
就職活動支援	8~11	Campus Seijo Information	20~24
成城祭2007	12~13	編集後記	24

成城学園創立90周年特集

「日本の初等教育の改善こそ最重要課題である。」成城学園の歴史は、この信念を持ち続けた澤柳政太郎（さわやなぎ まさたろう）が、そのための実験研究学校として1917年に創立した成城小学校に始まります。

本年は、創立90周年を迎え、その記念行事として、学園全体としては5月5日に記念式典・祝賀会、10月7日に合同体育祭、11月2日、3日に記念文化祭が盛大に開催されました。

本号では、その特集として、成城学園90年の歩みと創設者の澤柳政太郎先生をご紹介します。

成城学園90年の歩み

1917(大正 6)年	東京市牛込区(現・東京都新宿区)原町に成城小学校創設	1954(昭和29)年	成城大学文芸学部、短期大学部設置 成城大学理学部廃止
1922(大正11)年	成城第二中学校創設	1957(昭和32)年	成城学園創立40周年
1925(大正14)年	成城第二中学校を府下北多摩郡砧村喜多見(現・世田谷区成城)に移転 成城玉川小学校併設 成城幼稚園開設	1967(昭和42)年	成城学園創立50周年、記念講堂完成 成城大学大学院経済学研究科、文学研究科設置
1926(大正15)年	成城高等学校(7年制)開設 成城第二中学校廃止	1977(昭和52)年	成城学園創立60周年 成城大学法学部設置
1927(昭和 2)年	成城高等女学校(5年制)開設	1978(昭和53)年	成城大学短期大学部を成城短期大学に改称
1928(昭和 3)年	牛込の成城小学校を祖師谷地区に移転 成城玉川小学校を併合	1986(昭和61)年	アルザス成城学園中等部・高等部開設
1941(昭和16)年	成城小学校を成城初等学校に改称	1987(昭和62)年	成城学園創立70周年 成城大学大学院法学研究科設置 伊勢原総合グラウンド・合宿所開設
1947(昭和22)年	成城学園中学校開設 成城初等学校を成城学園初等学校に改称	1994(平成 6)年	成城短期大学を成城大学短期大学部に改称
1948(昭和23)年	成城学園高等学校開設	1997(平成 9)年	成城学園創立80周年
1950(昭和25)年	旧制成城高等女学校(5年制)廃止 成城大学開設 経済学部、理学部設置	2000(平成12)年	成城大学開学50周年
1951(昭和26)年	旧制成城高等学校(7年制)廃止 学校法人成城学園認可	2003(平成15)年	アルザス成城学園中等部廃止
		2005(平成17)年	アルザス成城学園高等部廃止
		2007(平成19)年	成城大学社会イノベーション学部設置 成城学園創立90周年 成城大学短期大学部廃止



成城池（1933年頃）



澤柳政太郎先生肖像画と愛用の机・椅子



「道道而行」（澤柳政太郎先生直筆）



成城学園見取り図（1956年3月）

今日でも色褪せることのない澤柳政太郎先生の訓示

成城高等学校の教育精神



創設者 澤柳政太郎 先生

人生は真善美を理想とすると言われるが、学校は真理行われ道徳が通じまた美的の所でありたい。私は現在の社会にはこの理想はなかなか行われ難いと思うが、学校には比較的よくこの理想が実現されると信じている。世の中には無理がたくさんあり不徳のことがあり醜悪のことがある。学校には無理があってはならぬ。不道徳が行われてはならぬ。醜事があってはならぬ。いやしくも道理にかなったことは学校では通用せねばならぬ。道徳もしかり。もし校長が主事が教師が道理に背くことがあったら何人もこれを非難してよい。世の中は必ずしも道徳が行われぬ。ことにデモクラシーの高潮さる今日の世の中では多数ということが力である。多数は必ずしも道徳でない。道理でもない。国政も公共団体の仕事も多数が第一である。これは一人の専制よりも過が少いというまでである。道理と道徳の行われるべき学校には多数は価値少ないものである。

学生は真理と道徳とをあくまで尊重し、その前には従順に頭を下げなければならぬ。いな校長も主事も教師もしかり、ゆえにいやしくも道徳と信じ道理と考へることはあくまでこれを主張すべきである。しかして非理や不徳はあくまでこれをしりぞけなければならぬ。

真なり善なりと信ずることは一歩もまげない気魂をもたねばならぬ。理と善とによらばやましいところはない、何人に対しても恐れる所はない。学生は自ら省みてやましからざる生活を自ら営むべきである。

学校は一の小社会である。しかも道徳と道理が行われるとせば、一の理想の小社会である。社会は共同生活である。共同生活は自立独立のものが協力し和合し一致して生活することである。わが成城学園は一面あくまで自立自尊以て個性の暢伸を期すると同時に相互の間に和合があり協力が一致があり扶助があらねばならぬ。

虚偽は真理に反し道徳に反する。ウソは最もしりぞくべきものである。進歩の過程にある世の中には虚偽が多い。わが成城学園にはウソイツワリは最大の禁物である。極力これをしりぞけたい。

わが成城学園の学徒は真善美を理想としてその実現をつとむる者であろう。されど時に過つことがある。非理不徳の行に陥ることがあろう。ただわが学園の学生はその非を指摘されまた自らさとるときは潔くその過を悔い改めるものでありたい。決して包み隠すようなことがあってはならぬ。

従来試験と称するものを行わなかった。将来も。ただし学生の優劣を区別し席次を序するためにするのではなく、学習を確めるために行う必要があろう。かかる場合に教師の監督を置かぬようにしたい。

他の長をとり、わが短を補うは修養学習の要訣である。もし先進たる高等学校に学ぶ長所があればこれを学びたい。近時二十に近き高等学校が新たに設けられたが、その多くは一高*を学ばんとつとめている。予を以て見ればその弊を学んでいる。ここにおいて新設高等学校の他においては失望している。わが高等学校は断じて他の弊を学んではならぬ。

一高の誇り称するは自治である。真の自治ははなはだよい。自治も形式のみでは駄目。自学自習と自治自律はわが成城の特色として範を天下に示したい。

七年制高等学校は試験的といわれる、今なお、数校を存するばかり。十二歳より十九歳。一律にするを得ない。わが成城学園は実は十三年制である。この制にはたしかに幾多の警戒注意すべきことがある。

運動の盛んならんとするは可なり、競技も可なり、しかもスポーツマンシップ運動精神はなし。わが学園の運動競技には必ずスポーツマンシップなければならぬ、フェアプレイの精神がなければならぬ。わが成城学園より一の選手を出さざるも毫も恥にあらずまた意とするに足らぬ。いずれの運動も選手の運動でなく、学生全体少なくもその大多数の運動でなくてはならぬ。

道理を尊重するものはもとより天然の法則に服従し、また国の法律に従わねばならぬ。学校の規則もまたしかり。未成年者の喫煙飲酒は法の禁ずる所、よし法は禁ぜずともこの有害無益のものを用いてはならぬ。

成城学園に一の校風を作りたいものである。道理と道徳を重んじ、非理と不徳を悪み、表裏なく気高くしかも柔和で、学生間に重んぜらるる者は、運動技術の勝れた者や力強い者でなく、操守堅実な者でありたい。

以上多く真と善について言った。美は美術や音楽や文学ばかりが美ではない。お互いの生活が美的であらねばならぬ。発する言葉、挙動に品格あらねばならぬ。衣服も住所も清洒ならねばならぬ。

今日校長たる私の言ったことで腑に落ちぬすなわち理屈と思えぬことあらば遠慮なく質してもらいたい。もし思い誤りがあれば必ず改めるにはばからぬ。今後言うこと、主事教師の言う所、道理と思えぬことあらば忌憚なく質すがよい。

大正十五年四月十二日、旧制成城高等学校高等科第一回入学式の時訓示されたもの。

(昭和五十四年二月国土社出版『澤柳政太郎全集』第4巻より)

*一高…旧制第一高等学校。現在の東京大学教養学部の前身。

自学自習と自治自律の成城

成城学園教育研究所所長 横塚 祥隆（文芸学部教授）

早稲田大学は今年創立125周年を迎え、慶應義塾は来年が創立150年になるという。いわゆる東京六大学に数えられる大学は、いずれも創立後100年を超えている。それに比べれば成城は創立後やっと90年を経たに過ぎない。だがひとし並みに「大学」という語で括って、その古さを云々したところで何の意味も成すまい。早稲田、慶應にもそれぞれの歴史と伝統があるように、たとえ大学としての歴史は浅いとしても成城には成城なりの伝統がある。

成城大学が発足したのは1950年だが、その前身の七年制旧制高等学校が生まれたのは26年であり、更に澤柳政太郎によって成城小学校が、東京市牛込区（現新宿区）の陸軍士官学校や幼年学校進学を志望するものの教育を主眼としていた成城中学校の敷地内に創立されたのは17年に遡る。その後小学校の第一回卒業生を受け入れるための成城第二中学校が22年に開校されたが、保護者たちは開校直後から子弟の卒業後の進学先としての七年制高等学校の設立を考えていた。そして25年には校地を現在の成城の地（当時の砧村喜多見）に求め、翌26年尋常科四年、高等科三年からなる成城高等学校が創設されたのである。

その高等学校の第一回入学式において澤柳校長は、成城学園に学ぶものは真善美を理想とし、その追求に際しては非を改めるに躊躇うべきではなく、他の長をとり、その弊に倣うことなく、「自学自習と自治自律」の精神をもって努めるべきであるとした（『教育論抄』）。そこではまた「成城学園は実は十三年制である」とも述べられていて、その精神はあえて言えば現在の初等学校から大学にいたるまでの全学園において受け継がれるべきものであるだろう。

その旧制高等学校の第一回卒業生であった作家の大岡昇平は、在学中の自らを「成城の悪童、遅刻王」と称し、「教師から何かを学ぼうなんて気はまったくなかったから、自由教育も軽蔑、自由教育とは勝手に休めることの別名なりし」などと嘯いているが、もしかしたらこれも「自学自習と自治自律」の逆説的表出であるのかも知れない。そうであれば散歩の途中に見かけた「成城学生相変わらず、盛大に遊びある如きに感服」した

りしているのも（『成城だより』）、そこに自治自律に富んだかつての自らの姿を見出していたからなのだろう。とは言え遅刻王を自認し、教師から学ぶものは何もないと言い切れるほどに、今の成城の学生が自治自律を旨とし、自学自習に励んでいるかはまた別の問題であろう。澤柳が「教室にある間、彼等の頭は学問を修むるものとしての働きを毫もなしていない。（略）事実彼等は筆記機械であって人間ではない」と今なお嘆かないとは言いきれないのではなかろうか。

かつて60年代末に日本中でいわゆる大学紛争の嵐が吹き荒れたことがあり、わが成城大学もその嵐に巻き込まれかけたことがあった。学費値上げなどを契機にして学友会執行部が学生総会に提出したストライキ動議が否決され、執行部が学友会「死滅宣言」を発して、その活動が停止したり、文芸学部執行部がストを決行し、約一ヶ月事実上授業が不可能になったことがあった。

しかしこの時成城大学が他大学と違っていたのは、他大学において見られたバリケード封鎖やゲバ棒（今では死語であるかも知れない）による構内の破壊などはまったくなかったことであり、なによりも他大学からいわゆる活動家を呼び込んだりしなかったこと、そして文芸学部のストも学生大会でのスト解除決議によって収束したことだった。スト解決に動いた学生たちを成城生らしい良識派などと一概には言えないだろうが、少なからぬ学生がノンポリを決め込んで、これ幸いと臨時の休みを享受していた中で、自分たちの問題は自分たちで解決しようとした姿勢には自治の精神が垣間見られたと言える。

学園創立90周年を迎えた本年4月に清水眞澄教授が新たな学長に就任された。新学長は就任に際しての「所信表明」の中で、「未来社会への貢献」を21世紀において成城大学が目指す基本的目標として掲げられた。更にその目標を達成するために「人材の育成、一般社会との積極的な連携、大学自身の総合力の充実」を三本の柱とされている。そして成城大学が育成すべき学生は「品性が高く、センスが良く、思いやり」があるという言葉は、筆者に直ちに創立者澤柳政太郎の「お互いの生活が美的であらねばならぬ、発する言葉、挙動に品格あらねばならぬ云々」を想いうかべさせる。そのような学生を輩出することが社会への貢献でもあるだろうし、そのためには教員・職員の不断の研鑽が求められてもいるのだろう。

学年末定期試験について

～一年間の勉強の成果が問われます—実力を発揮できるよう健康にも留意を～

実施期間：平成20年1月17日（木）～30日（水）

試験時間割掲示日時および場所：1月10日（木）午前9時／1号館1階ガラスの掲示板《教務部》

試験に関する注意

～以下の注意事項をよく読み、各自健康管理に十分留意し試験に臨んで下さい。～

① 試験に関する連絡は、掲示で行います。

掲示したことは、学生諸君が全員知っていることとして扱われますので、常に1号館1階ガラスの掲示板を注意して見て下さい。

定期試験時間割は、ホームページでもパソコンから閲覧（携帯不可）できますが、あくまでも補助として利用して下さい。

時間割変更・試験の参照許可物などの情報は、1号館1階ガラスの掲示板にて学部ごとに行います。

② 受験できる科目は、履修登録している授業科目のみです。

間違いのないよう、必ず各自、履修科目をCampus Square for webの履修状況で確認して下さい。

③ 試験時間は原則として60分です。

科目によって、60分以外で実施されることがありますので、試験時間割表で必ず確認して下さい。

④ 試験場には定刻までに入室して下さい。

試験開始前に、説明・注意などがある場合がありますので、時間に余裕を持って入室するよう心がけて下さい。

遅刻者は、試験開始20分以降は入室を認めません。

また、試験開始後30分以内に退室することはできません。

定期試験時間割

1時限	9：15～10：15
2時限	10：30～11：30
3時限	11：45～12：45
4時限	13：30～14：30
5時限	14：45～15：45
6時限	16：00～17：00
7時限	17：15～18：15

⑤ 学生証は受験時も必ず携帯して下さい。

試験場では、本人であることが確認できるよう必ず学生証は顔写真側を表にして机の右上に置いてください。

⑦ 机上に番号が貼られている座席指定の教室は、入室の際、教室の入口で係に学生証を提示して座席番号カードを受け取り、該当番号の席に着席して下さい。

また、他の教室で机上に「着席不可」のシールが貼られた席には着席できません。

⑥ 携帯電話・PHS等は、必ず電源を切ってから入室して下さい。

学生証・筆記用具・持込許可参照物以外は、カバン等に収納して下さい。また、携帯電話を時計として代用することは禁止です。

⑧ 持ち込み参照物

(試験時間割と同時に、許可された科目を発表します)の、「自筆ノート」については自書とし、コピーは一切不可とします。また、「六法」については特別な指示がない限り、判例・解説付きのもの、書き込みがあるものは持ち込み禁止です。

⑨ 答案用紙の氏名欄および出席カードは原則としてペン書きです。 (鉛筆不可) 無記名の答案は無効です。

⑩ 答案用紙の試験場からの持ち出しは厳禁です。

⑪ 不正行為をした者は学則に基づき、懲戒処分が下され、告示されます。

試験が受けられなかった場合

不測の事故または病気などのために試験が受けられなかった場合には、「追試験受験願」を提出することができます。（「追試験受験願」提出資格を参照）

この願書は、学生部またはキャリア支援部を経て、教務部学務課に提出しなければなりません。この手続きで受験資格が認められたことを受けて、教務部学務課が、授業科目担当者に追試験実施の有無を問い合わせ、追試験実施の回答のあった科目についてのみ試験を実施します。

「追試験受験願」提出要領

「追試験受験願」提出資格

欠席理由	必要書類など	経由部署
1. 病気およびケガ	診断書	学生部
2. 忌 引	会葬礼状・死亡証明書等	学生部
3. 交通機関の遅れ	遅延証明書	学生部
4. 就職試験当日 (就職にかかわる資格試験も含む)	出席証明書：用紙はキャリア支援部で配布	キャリア支援部
5. その他	厚生補導委員会および教務委員会で正当と認められた事項	学生部

※病気などで、本人が受験願を提出できない場合は、代理人による提出を認めます。ただし代理人は「追試験受験願」「必要書類」「身分証明書」「委任状」を教務部学務課に持参して下さい。

① 左記の提出資格を確認の上、必要書類を持って、経由部署に来室し、「追試験受験願」の用紙を、欠席した受験科目数分受け取って下さい。

② 受け取った用紙に、必要事項を記入の上、経由部署に提出し、承認印を受けて下さい。

③ 承認印を受けた「追試験受験願」を1月31日（木）午後4時30分までに教務部学務課に提出して下さい。

よくある質問 FAQ1

「学生証を忘れてしまった！」
「でも、テストが始まってしまう！」
「どうしよう！」

**すぐに、学生部にきて下さい。
受験許可証を発行します！**

家を出るときに、学生証を確認しましょう。

よくある質問 FAQ2

「電車が遅れて遅刻した！」

試験開始20分以内の遅刻なら、受験できます。それ以上の遅れになるようなら、受験できないので、最寄りの駅で、遅延証明書を必ず受け取って、追試験の手続きをして下さい。ただしバスやタクシーの場合、遅延証明書は発行されません。時間に余裕を持って来て下さい。

よくある質問 FAQ3

「寝坊して試験を受けそこねたんですけど…」
「時間割を間違えたんですけど…」
「追試験を受けられますか？」

駄目です！ 理由になりません。

そういうことが起こらないよう十分注意して下さい！
時間割や教室の変更がある場合もあるので、必ず掲示を自分の目でチェックしましょう！

よくある質問 FAQ4

「六法にメモ書きをしてあるのですが…、消さないとカンニングになりますか？」

カンニングとみなされます。

その他、不許可参照物を、机の上に置いておくことも不正行為とみなされます。

必要のないものは、カバンの中にしまいましょう。

就職活動支援

《キャリア支援部》

就職活動を控えた学生の皆さんへ

新しい年を目前に控え、本格的な就職活動を控えた学生の皆さん、準備は進んでいますか？筆記試験対策も自己PRも準備万端という方もいるとは思いますが、少し乗り遅れたと思っている方も焦って良い結果が生まれることはありません。この冬休みというまとまった期間を最大限有効に使えるよう今からきっちりと計画を立てましょう。

すでに早い段階から着手してきたこととは思いますが、あらためてここで次に挙げる3点について、冬休み期間中に、自分自身のまとめを仕上げてください。

①自己分析と自己PR 自分自身のことがよくわかっていなければ、自己PRについて、説得力を持って相手に伝えることは決してできません。自己分析とは、これまで自分が「何に力を注いできたか」そこから「何を得たか」、それによって「これから何をしたいのか」などについて具体的に考えていく作業です。自分自身のことは自分が一番わかっているつもりでも、自分自身を客観的に分析することは、意外と難しいことです。自己分析を行うにあたり、家族、友人、先輩などにアドバイスをうけることで他人の目に写る新たな自分自身が見えてくることもあります。

具体的な取り組み方法として、お勧めしているのが、「2008就職ハンドブック」の5ページの「自己分析」の設問について実際に書いてみることです。

併せて、「自分史」を作ることです。幼少時代から、現在に至るまでを振り返って書き出してみることで、自己PRにつながる自分の興味、価値観、強み、弱みの一貫した傾向がおのずと見えてくると思います。

また、自己PRを考える上で、自分が学生時代にどんな実績や結果を出したかをアピールすることも大切ですが、結果を出すまで自らどのように考え、どのように工夫や努力をして取り組み、またその結果から何を心得、それを今後の自分にいかに活かしていきたいのかという「過程」を表すことも大切なことなのです。

こうした点を振り返り、認識することで、企業から、「自分はどのような人間でどんな仕事をしたいのか」、「どんなことに熱意をもって努力してきたのか」、などについて問われたときに、具体性をもって応えられることにつながっていくと思います。

②筆記試験対策 SPIなどの筆記テストや一般常識テストについては、とにかく問題に慣れるしかありません。筆記試験でどこが弱いかは、自分自身が一番よくわかるはずですが。

キャリア支援部でも毎年、SPIや一般常識の模擬テストとフォローアップ講座を催していますし、参考書籍はキャリア支援部資料室にもあります。多くの問題集や対策本が市販されているので、自分にあったものを選び、繰り返し練習してください。また、インターネット上で問題例を体験することもできる他(ex.日経ナビなど)、多くの資格学校等でも筆記試験対策についての講座を開いています。自分に合った方法を見つけてください。

同窓会名簿の閲覧について キャリア支援部では、OB・OG訪問の参考のために、同窓会名簿を用意いたしました。閲覧はキャリア支援部資料室でのみ可能で、その間、学生証を預からせていただきます。資料室外への持ち出し及び複写はできません。なお、OB・OG訪問の際の注意点などについてもキャリア支援部でアドバイスいたします。

Campus Square for Web のお知らせ掲示板について キャリア支援部から発信するさまざまな情報は、主に、1号館1階のキャリア支援部事務室前の掲示板に随時貼り出しています。掲示板の内容は、Campus Square for Webの「お知らせ掲示板」でもお伝えしていますので、授業がなくて大学に行かない日でも、就職活動中の方は毎日チェックしてみてください。

③**業界・企業研究** みなさんは「B to B」,「B to C」という言葉を知っていますか？これらの言葉は電子商取引の形態を表すビジネス用語ですが、「B to B」は企業間取引（Business to Business）,「B to C」は企業と一般消費者間の取引形態（Business to Consumer）を意味しています。みなさんがテレビコマーシャルで見たり、サービスを利用したり、商品を買ったりする企業はいわゆる「B to C」の企業がほとんどと言えます。しかし、現実の市場取引の多くは「B to B」の企業が占めているといわれている中で、どれほど業界や企業についての知識がありますか？業界・企業を表面上から見たイメージや憧れだけで選んではいませんか？企業のホームページを見ただけで、十分にわかったような錯覚に陥ってはいないでしょうか？

そこで、キャリア支援部では毎年、10月から12月に各業界のリーディングカンパニーの方をお呼びして、業界・企業研究セミナーを実施しています。また、1月下旬～2月上旬に学内で合同企業セミナーも開催しています。今まで関心のなかった業界でも話を聞いてみると、案外自分に合っていると思うかもしれません。また、OB・OG訪問を積極的に行ったり、卒業生に限らず、実際に働く方の話をより多く聞くなどして、あなた自身の五感を使って生きた情報を収集してみてください。ネット上で横断する根拠のない噂や友達からのまた聞きの情報に惑わされないでください。こうして実際に自分の足を使って情報収集を地道に続けてきた方ほど、就職活動で成功を収めているものです。

これから学外でも多くの企業説明会や合同セミナーが開催されます。本来の学業との両立に困難を感じる時もあるかもしれませんが、効率よく情報収集が出来るように、今から実行計画を立てておきましょう。



業界・企業研究セミナーは熱心な学生で大入りです。(今年度参加企業は次頁参照)

学内合同企業セミナーについて

キャリア支援部では、平成20年1月31日(木)～2月7日(木)までの計6日間(土曜日、日曜日(は除く)、7号館地下ラウンジにて学内合同企業セミナーを開催します。

今年度も、午前・午後各20社ずつ6日間、幅広い業界より約240社の企業にお越しいただきます。参加企業に関しては、近日中にキャリア支援部掲示板やCampus Square for Web等で随時お知らせいたします。

内容としては、①採用担当が参加学生に個別に企業内容を説明し、②学生からは、会社の事業内容や具体的な仕事、社風や欲しい人材、採用方法についてなど、面談形式で質疑応答ができるセミナーとなっています。

企業研究において、採用担当者から直に話を伺えるチャンスは大変貴重です。また、この時期は、学外においても企業の合同説明会は開催されていますが、他大学の学生も多数参加するため、じっくりと個別に話を聞くことが難しいことと思います。学内で行われるというこの絶好の機会を利用して生きた情報を入手してください。また、このセミナーに参加する企業は、本学の学生を採用したいという意向を持っていることもご理解ください。

なお、参加希望者は、当日、直接会場にお越しください。時間内の入退場は自由です。事前予約は必要ありません。面接の練習にもなりますので、積極的にご参加ください。



昨年度の学内合同企業セミナー

履歴書の配布について

キャリア支援部では履歴書を無料で配布しています。ただし、一日にお渡しできる枚数は6枚までです。受付カウンターで学生証を提示のうえ、履歴書申請用紙に記入して申請してください。その場でお渡しいたします。

※配布にあたっては Campus Square for Web 内の「学内エントリーシート」を入力していないとお渡しできないのでご注意ください。配布の前にシステムで入力状況を確認させていただいています。

4年生のみなさんへ

2008年卒業予定の大学生に対する民間企業の求人総数は、バブル期のピーク時に迫る規模に匹敵するといわれ、学生にとっては昨年に引き続き売り手市場となりました。しかし、その分、大企業や有名企業に人気集中し、思うような結果が出なかった方も少なくなかったかもしれません。新卒で就職する企業とは、一生に1回の大切な出会いであり、しかもこれからの自分のキャリアを築く上でのまきに出発点なのですから、学生にとっても、それだけ多くの企業の中から自分に合った、たった一つの企業を選ぶという選択は容易なことではなかったと思います。

こうした道のりを経て晴れて進路先が決定した方には、キャリア支援部に「進路決定届」及び「就職活動報告書」を提出していただいています。これは、単に企業への内定決定者だけでなく、進学（大学院、専門学校など）、留学、不就職といった進路が決まった方々にも提出していただいています。未提出の方は、至急キャリア支援部で所定の用紙を受け取り、提出してください。また、Campus Square for Webの「進路決定入力」のページから進路を入力していただくこともできます。皆さんからいただいた個人情報は、断りなしに第三者に公開することは決してありません。

また、現在、就職活動を続けている方も焦らず、着実に進めてください。今年度は求人数の増加と共に、通年採用を行っている企業も増えていきますし、キャリア支援部にも引き続き多数の求人情報が寄せられています。こうした求人情報は、キャリア支援部資料室やCampus Square for Webの「求人票」でもお伝えしていますので、是非利用してみてください。そして、もちろんキャリア支援部は個別相談によるサポートも実施しております。気軽に訪ねてみてください。

業界・企業研究セミナー今年度実績

開催日	企業名
10月10日(水)	㈱タカラトミー
10月11日(木)	㈱TBSテレビ
10月12日(金)	NHK(日本放送協会)
10月15日(月)	大日本印刷㈱
10月22日(月)	㈱朝日新聞社
10月23日(火)	NTT東日本(東日本電信電話㈱)
10月24日(水)	㈱オリエンタルランド
10月25日(木)	㈱東急エージェンシー
10月29日(月)	㈱バンダイ
10月30日(火)	㈱集英社
11月6日(火)	ソニー㈱
11月7日(水)	㈱小田急百貨店
11月8日(木)	明治製菓㈱
11月12日(月)	伊藤忠商事㈱
11月13日(火)	積水ハウス㈱
11月15日(木)	㈱資生堂
11月20日(火)	小田急電鉄㈱
11月22日(木)	東日本旅客鉄道㈱
11月26日(月)	シャープ㈱
11月28日(水)	㈱ミリアルリゾートホテルズ
12月3日(月)	㈱日本航空インターナショナル
12月4日(火)	㈱三陽商会
12月6日(木)	㈱みずほフィナンシャルグループ
12月7日(金)	野村證券㈱
12月11日(火)	三菱UFJ信託銀行㈱
12月12日(水)	JTBグループ
12月17日(月)	東京海上日動火災保険㈱
12月18日(火)	全日本空輸㈱
12月19日(水)	㈱三菱東京UFJ銀行

就職相談について

キャリア支援部では、学生の皆さんの就職相談を予約制で受け付けております。まずは、キャリア支援部事務室の受付カウンターで「就職相談学生カード」に記入していただき、ご希望の相談日時と、簡単な相談内容を申し出てください。提出いただいたカードを元に、相談内容に適した職員を選び、追ってカードに記載された連絡先に連絡し、面談日時を決定しますので、指定された日時にお越しください。

なお、相談終了時間は午後4時半までとさせていただきますのでご了承くださいませようお願いいたします。

開室時間(事務室 資料室ともに)

平日 8時30分～18時
土曜日 8時30分～13時

★学年末試験が終わると、いよいよ本格的な就職試験が始まります。キャリア支援部では、模擬面接や各企業のOB・OG懇談会なども開催する予定ですので、年明けも引き続き、キャリア支援部から発信される情報をチェックしてみてください。

エントリーシートや面接など、就職試験一般において画一的な「正解」というものはありません。学生個人の個性があるように、採用側にも個性があるのです。

就職活動が進むにつれ、思うように運ばなくなることもあるかもしれません。そんな時は自分を責めたり、一人で悩んだりしないで気軽にキャリア支援部に相談してください。みなさんの就職活動をスタッフ一丸となってサポートします。★

	平成19年度学部別主要内定企業		平成18年度主な進路先	
	企業名	人数	企業名	人数
経済学部	(株)三井住友銀行	7	(株)三井住友銀行	7
	ソフトバンク(株) (関連会社含む)	5	(株)三菱東京UFJ銀行	7
	(株)損害保険ジャパン	5	東京海上日動火災保険(株)	6
	みずほインベスターズ証券(株)	4	(株)みずほフィナンシャルグループ	6
	(株)みずほフィナンシャルグループ	4	(株)損害保険ジャパン	4
	(株)リソナホールディングス	4	(株)フォーバル	4
	(株)三菱東京UFJ銀行	3	三井住友海上火災保険(株)	4
	(株)横浜銀行	3	全日本空輸(株)	3
	(株)愛知銀行	2	大和証券(株)	3
	(株)エイチ・アイ・エス	2	凸版印刷(株)	3
	オリンパス(株)	2	アメリカンファミリー生命保険会社	3
	新光証券(株)	2	三菱UFJ証券(株)	3
	住友生命保険(相)	2	アマノ(株)	2
	野村証券(株)	2	(株)キーエンス	2
	(株)八千代銀行	2	大王製紙(株)	2
	文芸学部	(株)みずほフィナンシャルグループ	7	(株)三井住友銀行
日本生命保険(相)		6	全日本空輸(株)	4
第一生命保険(相)		3	(株)三菱東京UFJ銀行	4
東京海上日動火災保険(株)		3	(株)みずほフィナンシャルグループ	4
(株)三井住友銀行		3	野村証券(株)	3
(株)イブサ		2	三井生命保険(株)	3
新光証券(株)		2	アメリカンファミリー生命保険会社	2
(株)西武百貨店		2	オリエンタルモーター(株)	2
大和証券(株)		2	近畿日本ツーリスト(株)	2
(株)東日本銀行		2	東京海上日動火災保険(株)	2
(株)日本航空インターナショナル		2	(株)エイチ・アイ・エス	2
明治安田生命保険(相)		2	(株)損害保険ジャパン	2
(株)横浜銀行		2	(株)長谷工アーベスト	2
リコー販売(株)		2	三井住友海上火災保険(株)	2
(株)臨海セミナー		2	三菱UFJ証券(株)	2
法学部		(株)三井住友銀行	6	(株)みずほフィナンシャルグループ
	日本生命保険(相)	3	(株)三井住友銀行	6
	オリックス(株)	2	警視庁	4
	神奈川県警察本部	2	(株)三菱東京UFJ銀行	4
	東京海上日動火災保険(株)	2	東京海上日動火災保険(株)	3
	明治安田生命保険(相)	2	アメリカンファミリー生命保険会社	2
	(株)伊勢丹	1	SMB Cフレンド証券(株)	2
	大塚製薬(株) (大塚グループ)	1	(株)静岡銀行	2
	住友信託銀行(株)	1	全日本空輸(株)	2
	(株)日本旅行	1	日本生命保険(相)	2
	野村証券(株)	1	(株)オリエンタルランド	1
	富士フィルム(株)	1	国民生活金融公庫	1
	(株)三越	1	カルビス(株)	1
	三菱重工業(株)	1	住友商事(株)	1
	(株)横浜銀行	1	(株)東急エージェンシー	1

※内定者数については、平成19年11月10日現在、内定届をキャリア支援部に提出した数字を掲載しています (キャリア支援部)

成城祭2007

11/1～3 成城祭を開催しました！！

本年度の成城祭は、『成城でしか出来ない大学祭を創る』ということを基本方針に運営してまいりました。本年度キャッチコピーに掲げた『Link!』は、輪・絆・繋がりという意味を持ち、【大学祭を中心に人々の輪ができ、様々な人々が出会い、交流を深める】という気持ちを含めました。

限られたスペースでの運営は非常に困難で、多くの方々にご迷惑をお掛け

しましたが、一人でも多くのお客様に楽しんで頂く為に、この一年間活動して参りましたが、史上初の総来場者数2万9千人という素晴らしい結果を残すことが出来ました。最後になりましたが、協力して下さった全ての皆様にこの場を借りて厚く御礼申し上げます。



2007年度大学祭実行委員会 委員長 高野 悠輝（法学部3年）

11/1 開会式・前夜祭



【前夜祭 学生ホール特設ステージにて】

開会式・前夜祭

本年度の大学祭に先駆け、開会式・前夜祭が11月1日に行われました。

開会式では学長の清水先生や学生部長の上野先生らのご挨拶も頂き、大学祭の幕開けにふさわしいイベントとなりました。

また前夜祭では、『バンド』『ダンス』『持ちネタ』の3つの部門のオーディションを通過した各団体が趣向を凝らしたPRを行い、ステージを盛り上げ、華やかなステージとなりました。

11/2 演武祭・球舞～CUBE～・中夜祭 etc...

演武祭

数年ぶりに復活した演武祭でしたが、今年度は空手道部・合気道部・居合同好会がそれぞれ演武を披露した他、応援団チアリーダー部の発表など、武道の精神を全面に押し出したイベントとなりました。



【演武祭 学生ホール特設ステージにて】



【球舞～CUBE～ 7号館裏フリーステージ】

今年度は、世界的に有名な『球舞～CUBE～』が、成城祭でパフォーマンスを披露しました！！熱い男たちの繰り出す多彩でダイナミックな技に、感動と興奮が止まりませんでした。

球舞～CUBE～

中夜祭

今年度の中夜祭は、『ラジオの公開録音』を模したイベントを行いました。パーソナリティーのトークとステージでのパフォーマンスが融合した、新しい形のイベントとなりました。



【中夜祭 学生ホール特設ステージにて】

Link !

11/3 佐藤隆太トークショー・後夜祭 etc...



【Seijo Rock Festival'07 学生ホール特設ステージ】

Seijo Rock Festival'07

Rock Fes. をイメージした客席と舞台が一体化したステージで、成城大学の音楽系団体の軽音楽部・ギター部・アメリカ民謡研究会の各団体を代表するバンドが計6バンド出演し、ライブイベントを行いました。出演は全て成城大学の内部団体なので、まさに『成城生が盛り上げるイベント』となり、場内は大盛り上がり。ステージは破裂寸前まで盛り上がりました。

佐藤隆太トークショー

3日目の目玉イベントは、映画やドラマで大活躍中のタレント、佐藤隆太さんによるトークショーでした。五十周年記念講堂にて行われ、当日は佐藤隆太さん見たさに成城生はもちろん、高校生や多くのお客様がチケットを購入されていました。また、普段はCMやドラマ等でしかお目にかかれないだけに、数々の裏話やテレビでは見られない素顔に会場は大興奮！プレゼントコーナーや質問コーナーなどもあり、大いに盛り上がりました。



後夜祭



【後夜祭 学生ホール特設ステージにて】

成城祭最後の夜を飾ったイベント、後夜祭。今年度のトリを飾るこのイベントは、特設ステージをコンサートホールに見立て、生の音や動きを感じて頂く迫力のある音楽イベントとなりました。ゴスペルやボイスパーカッション、サクソファンサンブル等、様々なジャンルの音楽やダンスも取り入れ、独特の雰囲気の中、観客は成城祭のフィナーレをたっぴりと堪能していました。

～大学祭が出来るまで～

1月	3月	6月	9月	10月	11月
<ul style="list-style-type: none"> ● 学園会議① ● 新体制スタート 	<ul style="list-style-type: none"> ● 新歓隊発足 	<ul style="list-style-type: none"> ● 新歓活動 ● イベント概要決定 ● 代表者会議① 	<ul style="list-style-type: none"> ● 学園会議② ● 代表者会議② ● スローガン決定 ● パンフレット製作 ● イベント詳細決定 ● パンフレット製作 ● 代表者会議③ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 代表者会議④ ● イベントリハーサル期間 ● 装飾準備 ● ステージ組み ● ステージ組み ● 代表者会議⑤ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 大学祭当日 ● 机イス大移動 ● 代表者会議⑥

【学園パンフレット】【大学パンフレット】



誌面製作：2007年度大学祭実行委員会 情報宣伝局 局長 高野 航（経済学部2年）

第58回 四大学運動競技大会



「スタート」

第58回 四大学運動競技大会 副実行委員長
加藤大騎

10月19日から21日、成蹊大学に於いて、第58回四大学運動競技大会が開催された。今年度も、2月の正式種目スキーを皮切りに四大戦が開幕した。しかし、例年以上の苦戦が続き、正式種目での優勝した団体は一つもないという不名誉な結果となってしまった。

また、本戦開催期間中に行われた一般種目においても記録的な惨敗となってしまった。結果は総合、正式、一般種目共に4位と、苦杯を嘗めた。

しかし、その苦戦続きの成城の中で、唯一優勝した軟式野球では、決勝に進んだチームが共に成城のチームという快挙を成し遂げた。最終日の正式種目駅伝においても、成城Aチームが快走し見事1位でゴールテープを切り、不振続きの成城に活気を与えてくれた。

またその駅伝で、四大学が一つになって応援したことで、四大学の絆の素晴らしさを改めて実感した。

私にとって最後の大会がこのような惨敗で終わってしまったことは、非常に残念で悔しいと思うと共に、私の責任だと感じている。この悔しい思いを、来年度の成城の四推の後輩に託し、四大戦に出場するすべての選手の方で、悲願の総合優勝を成し遂げてほしいと思う。今年のこの惨敗は、終わりではなく成城の新たなスタートだと思う。

最後に、今大会にご協力くださった教職員、関係者の方々に心より御礼申し上げます。

一般種目得点表

	成城	学習院	成蹊	武蔵
硬式庭球(男)	0	3	4	0
硬式庭球(女)	0	0	4	3
硬式庭球(混)	0	4	3	2
サッカー	2	3	4	0
ソフトボール(男)	0	2	3	4
ソフトボール(女)	3	0	2	4
卓球(男)	2	3	1	4
卓球(女)	3	3	1	3
卓球(混)	3	4	0	0
軟式庭球(男)	3	2	0	4
軟式庭球(女)	0	3	2	4
軟式庭球(混)	0	3	2	4
軟式野球	4	0	3	2
バスケットボール(男)	0	3	4	2
バスケットボール(女)	1	2	4	3
バドミントン(男)	0	4	3	2
バドミントン(女)	2	4	1	3
バレーボール(男)	0	4	3	2
バレーボール(女)	0	2	3	4
合計	23	49	47	50
順位	4	2	3	1

総合得点表

	成城	学習院	成蹊	武蔵
総合得点	87	152.5	143	124
総合順位	4	1	2	3

正式種目得点表

	成城	学習院	成蹊	武蔵
アイスホッケー	2	2.5	1.5	1.5
アメリカンフットボール	3	2	1	4
駅伝(男)	3	2	1	4
駅伝(女)	1	4	3	2
弓道(男)	1.5	2.5	1.5	2
弓道(女)	1.5	1.5	2.5	2
剣道(男)	1	2	4	3
剣道(女)	1.5	2.5	2	1.5
硬式庭球(男)	3	4	2	1
硬式庭球(女)	2	4	3	1
硬式野球	1	4	2	3
ゴルフ	2	2.5	1.5	1.5
サッカー	1	2	4	3
自動車	2	4	1	3
柔道	1	3	4	2
水泳	1	3	4	2
水球	2	1.5	2.5	1.5
スキー(男)	1.5	2	2.5	1.5
スキー(女)	2	1.5	2.5	1.5
漕艇	2	1.5	2.5	1.5
卓球(男)	1.5	2.5	2	1.5
馬術	1.5	2	2.5	1.5
バスケットボール(男)	2	3	4	1
バスケットボール(女)	1.5	2.5	2	1.5
バドミントン(男)	2	3	4	1
バドミントン(女)	1	2	3	4
バレーボール(男)	2	4	3	1
バレーボール(女)	1	3	2	4
ハンドボール	1.5	2.5	1.5	2
フィギュアスケート	0	0	0	0
ホッケー(男)	2	2.5	1.5	1.5
ホッケー(女)	2	2.5	1.5	1.5
洋弓(男)	2	4	3	1
洋弓(女)	3	4	2	1
ヨット	1.5	2.5	2	1.5
ラクロス(男)	1	3	4	2
ラクロス(女)	1.5	2.5	2	1.5
ラグビー	1	3	4	2
陸上競技	1	3	4	2
合計	64	103.5	96	74
順位	4	1	2	3

得点について 1位:4点、2位:3点、3位:2点、4位:1点
三大戦の場合…1位:2.5点、2位:2点、3位:1.5点
不出場校:1.5点(得点の背景が色付き表示)

教職員種目得点表

	成城	学習院	成蹊	武蔵
硬式庭球	4	1	3	2
ソフトボール	1	4	3	2
バレーボール	4	1	2	3
合計	9	6	8	7
順位	1	4	2	3

「第58回四大学運動競技大会を振り返って」

第58回大会は、正式種目・一般種目共に4位、その結果、総合順位も無念の4位に終わった。

昨年の第57回大会では総合順位こそ4位に終わったが、正式種目3位・一般種目2位の結果を残し、3位との差は僅かだった。大会直後に「第58回運動競技大会に向けて」と称して緊急討論会を開催し、本年度大会での本学の巻き返し、抱負をフリートークして頂いていた。

しかし、終わってみれば総合得点で3位から40点近く離されての大敗を喫する結果となった。

このような結果を受けて、体育部連合会 四大戦推進局の中心メンバーに今大会の感想、次回大会への意気込みを語って頂いた。

今回話っていたメンバーは（右から）

竹澤 秀和…	第59回大会の四大戦推進局 局長（男子ホッケー部）
松本 寛利…	同 局員（硬式庭球部）
鈴木 陽介…	同 局員（男子ラクロス部）
三浦 友実…	同 局長（女子ラクロス部）



第58回四大戦は自分にとって三回目の四大戦でした。一回目の時、何をすればいいかわからず、先輩の指示を待ってばかりであったあの頃と比べると、だいぶ仕事を理解してきたと思います。ただ、その分、自分自身が持たなければいけない責任というのもあり、人間的にもっと成長しなければならないと思います。個人的な反省はそのようなものですが、今年の結果にはあまりに大差での負けで、正直相当ショックを受けました。この結果をふまえてはしばらく自分で考え、敗因はエントリー数の少なさではないかと気付きました。来年の四大戦からは成城大学の中の「四大戦」というポジションをもっと派手なものにしていきたいと思っています。来年も四大戦推進局長として全力投球していきます！

今年初めて四大戦推進局員という立場で迎えた四大戦は、去年経験した四大戦とは全く違うものでした。四大学で行われる四大戦本戦はたったの三日間ですが、それまでに学内予選を運営するなど、何ヶ月も前から準備し、苦労もありました。結果は、その苦労の甲斐もなく無念の4位でしたが、その分、このままでは終われないという気持ちが入り込んできました。

今回、各種目ともに敗北が目立ちましたが、昨年に続き、駅伝Aチームは2位から40秒近く差をつけてのぶっちぎり1位。軟式野球の決勝戦では成城対決。と、来年に繋がる頼もしい一面もありました。こういった種目については、来年以降も維持し、確実に得点できるようサポートしたいですね。また、敗北の大きな要因でもある経験者のエントリー不足については、学内での四大戦の認知度を高めることで対応しなければならないと感じています。



私は、今回初めて体連の四大戦推進局局員として四大戦を経験し、仕事の多さや失敗をする度に、部活と体連との両立に辛さを感じることもありました。しかし終わってみれば、この一年の経験のお陰で、これからの四推活動に自信を持つことができたのも事実です。

今回の大敗の原因は、一般種目のテニスで軟式(男)を除いて全く得点できなかったことです。テニスは全部で6種目・14チーム出場した中で点を獲得できないことは総合得点に大きく影響することは明らかです。来年以降手を打つべきポイントは、いかにテニスの種目で上位を獲得するかで、サークルやテニス経験者に積極的に四大戦広報をすることで勝利への道は開けます。一つ一つ改善して、次回大会更には第60回記念大会では成城の勝利に大きく貢献したいです。

私達本部長は第58回大会にむけ、四月から長期に渡り準備を行ってきました。毎月成蹊大学で行われる会議に出席し、また学内予選の運営など多くの準備に追われ、四大戦を運営することの難しさを痛感しました。本戦の翌日は雨天に見舞われるなどトラブルもありましたが、困難を乗り越え、四大学が協力し無事に運営する事ができ嬉しく思っています。今大会、成城は最下位という残念な結果でしたが、軟式野球では見事優勝し、成城の底力を感じました。また、一生懸命に取り組む選手の姿にも感動し、今大会を通して良い経験が出来たと思います。次回の第59回大会は武蔵大学にて開催されます。さらなる好成績を目指し、今年度同様素晴らしい大会になるよう、精一杯サポートしていきます。



今大会は残念ながら総合4位に終わった・・・しかも得点を見れば大敗。しかし、このまま下を向いても何も前には進まない。今回の結果は来年への課題や問題点を明確にする絶好の材料となった。成城大学一丸となって盛り上げていこう！メンバーの語りからは、落ち込むどころかそんな前向きな熱い思いすら感じられた。

読者の方にも是非とも協力を願いたい。

四大戦にエントリーし、成城大学の代表として戦ってほしい。今、みなさんの力が必要なのだ。もちろん応援も大きな力となる。

少しでも興味をもたれた方は体育部連合会 四大戦推進局 局員に問い合わせを！



応援団の皆さんありがとうございました！

成城散歩

Vol.5



成城小学校創設趣意

鑑賞の教育と創造性、表現

「私立成城小学校創設趣意」（以下、趣意書と略す）には、教育に関する4つのヴィジョン（趣意書では「我が校の希望理想」と記され、現在では「教育の四綱領」と呼ばれている）が謳われています。「一 個性尊重の教育 付 能率高き教育」「二 自然に親しむ教育 付 剛健不撓の教育」「三 心情の教育 付 鑑賞の教育」「四 科学的研究を基とする教育」です。これらのヴィジョンは、成城小学校を前身とする初等学校だけではなく、成城学園全体が共有するものですが、成城教育＝個性尊重の教育と認識している人が多いのではないのでしょうか。個性尊重の教育と比較すると、第3のヴィジョンにおいて「ついでに申したいことは」と述べた上で記されているためなのか、鑑賞の教育はほとんど等閑視されているように思われます。

趣意書には「従来、唱歌や図画や手工を単に技能科として、生徒の発表的方面にのみ力をいれて、鑑賞の方面を閑却しているのは、まことに遺憾のことであります。単に歌わせ、画かせ、作らすのみならず、名曲名作をきかせ、みさせて、「崇高なる生活をなし、高尚なる趣味をあげわいうほどの人になるように教育したいのが私どもの願いであります」と記されていて、鑑賞の教育は功利主義的な芸術教育を転換しようとするものであることがわかります。

ところで、たとえ「ハイ・カルチャー」が対象でなくとも、思う存分にある対象を眺めたり、改めて何かにじっくりと耳を傾けるという経験は、ある意味で日常の内なる非日常に出会うことであり（日常性の新たな認識と言ってもいい）、日常に潜む非日常に出会う自分を見出すことでもあります。したがって、鑑賞の教育は、世界や他者に丹念に向き合うことを通じた日常に内在する非日常性との出会い・自己の（再）発見をもたらす教育的仕掛けとして敷衍することもできるのではないのでしょうか。

そして見逃してはならないのは、何らかの対象とかがかわっている際に、たとえ外部に表現しないとしても、わたしたちには既に何ごとかが生まれていることです。このように生まれているものは、結局のところ形あるものとはならないのかもしれませんが、何らかの価値あるものを生み出していることには変わりがないと見ることができます（例えば、読書の経験を想起されたい）。そうであるならば、鑑賞の教育は「作品」の享受や消費であるだけでなく、広い意味での1つの創造的行為を学び手にもたらすものではないのでしょうか。そしてこの創造的行為は、特別な能力など併せ持っていないわたしたちにも、子どものときから生じていることだと言えます。

自己の内部にあるものを表出するという自己表現を重視する芸術教育は、類型的表現に陥りやすいという逆説的事態を招来します。この事態を抜け出す方途の1つが、対象世界や他者を見つめたり、それらの声や音を聴いたりすることによって、それらとかわりを築き、そのかわりを自分なりに再現するという外なるモノや人との出会いではないのでしょうか。そして、趣意書にある鑑賞の教育をこのように拡張して捉えることは、鑑賞の教育を芸術教育にとってはもちろんのこと、さまざまな領域における教育や学びにとって重要なものとして位置づけることにもなります。というのも、さまざまな教育の営みにおいて、成果としての有形の表現物だけでなく、その前後に埋め込まれている日常における非日常性との出会い、自己の発見、そして形にはならないかもしれない表現も重視する必要があるからです。それゆえ、芸術教育の領域にとどまらない、広範な教育の領域における自己の内部と外部を循環させる試みとして鑑賞の教育を定位してもいいでしょう。

この循環の試みは、教育者の仕掛けによっても達成できるものでありますが、自分で挑戦できるものでもあります。学生生活がかつてのように牧歌的に語ることはできないのかもしれませんが、それでもやはり保護者の方々の尽力によって数多くの必要から解放されて学ぶことができるのですから、学生は社会における特権的存在なのかもしれません。そうであるならば、折に触れて時間をかけてさまざまなものに目を向け、耳を澄ませてもらいたい。きっと、それらが今までと違った相貌を帯びて立ち現れてくることでしょう。

歩きながら辺りを見回せば、その都度風景は変わり、耳を澄ませば、その都度さまざまな音や声が聞こえてくる。趣意書にある鑑賞の教育を、日常的な営みでありながらも、忙しさに紛れて忘れてしまいがちな、このような行為にまで広げたいものです。

（文芸学部 准教授 岩田一正）

卓球部 「一球☆入魂」

こんにちは、卓球部です。みなさんが卓球に対して持っているイメージはおそらく、「暗い」、「地味」といったあまり良くないものかもしれません。しかし実際は数あるスポーツの中でもかなり激しい競技と言えます。40mmの小さなボールを狭いコートの中で打ち合う、とてもエキサイティングなスポーツなのです。卓球には様々な試合形式がありますが、中でも団体戦は卓球の楽しさが詰まっているとと言えます。それはある意味学校同士の意地のぶつかり合いであり、緊張感あふれる試合が繰り広げられます。そんな団体戦において重要な役割を果たすのは仲間の応援です。仲間の存在が、諦めそうになった時に勇気を、気合いを、そして安心をもたらしてくれます。そうやって仲間たちと得た勝利はかけがえのないものと言えるでしょう。

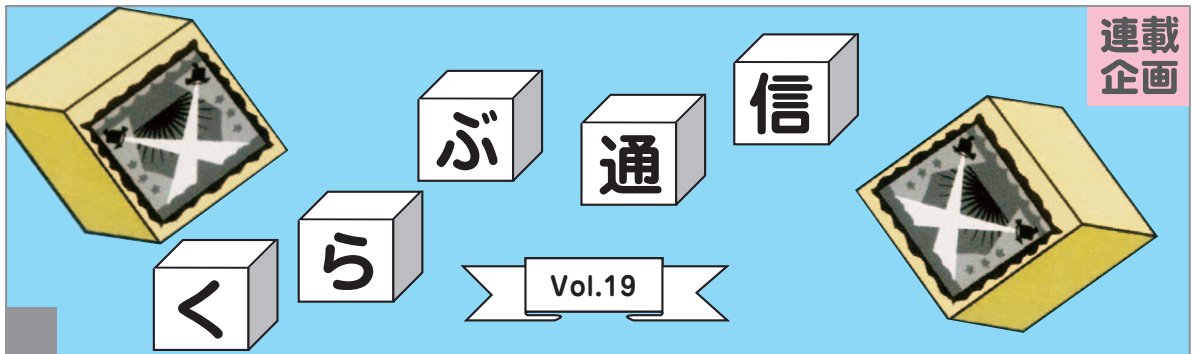
成城大学卓球部は1953年に創部され、数々のOB、OGの方々に支えられながら続いてきた伝統ある部ですが、ここ数年の間はほぼ休部状態になっていました。しかし現在は部員5人と、少ないながらも日々練習に励んでいます。主な試合としては春、秋の関東学生卓球リーグ戦、四大戦などがありますが、特に四大戦では試合をするだけでなく他大学の選手達と単なる勝ち負けを超えたつながりが持てます。

現在私たちは、月、木、金、土曜日に第一体育館（第一グラウンド横）のCフロアで練習を行っています。経験者の方もそうでない方も是非一度見学にいらしてください。部員一同心よりお待ちしております。

卓球部主将：東浦 純（経2F）



練習場（第1体育館）にて



釣部 「友情は見返りを求めない」

はじめまして、釣部です。現在63名の部員で活動しています。

皆様は「釣り」という何をイメージされますか？テレビに見る芸能人の船釣り、土佐ガツオのような海の本釣り、大学近郊では多摩川で見られる鯉釣りなどでしょうか。「釣り」というものは意外と皆様の周りにも数多くあると思います。

「釣り」と一言で言っても様々な種類があります。私たち釣部では、釣る対象魚ごとに数多くの道具や様々な釣り方を『習うより慣れる』の精神で学び、1年を通して悪戦苦闘しながら挑戦し、腕を磨いております。また、冬季のオフシーズンや長期休みには、釣り以外のイベントも企画し一年を通して交流を図り積極的に活動しています。

今年度の活動は、毎月一度の様々な釣り企画、長期休暇を使った年三回の釣り合宿を敢行し、また、冬のオフシーズンイベントとして、クリスマス会やスノボ合宿なども企画しています。また学生釣り選手権大会などにも積極的に参加し、全国大会をはじめ、各種競技にて好成績を残すことができました。

最後になってしまいましたが、部の雰囲気は非常にのんびりしています。各学年に垣根がなく、釣りに関しても大学から始めた部員が多く、経験者に釣りを習うといった部員同士の交流が盛んな為、非常に仲が良いです。本格的に釣りを楽しむ人から、ちょっとした趣味を見つけない人、アウトドアを楽しみたい人もいて、和気あいあいとしている、釣部はそんな部活です。

釣部部长：藤岡裕喜（経3F）



ナイスフィッシュ！



夏合宿 in 式根島



第46回 成城レガッタ 開催



画：清水眞澄学長

12月9日(日)、埼玉県戸田オリンピックボートコースに於いて、体育部連合会主催・漕艇部後援の「第46回成城レガッタ」が開催されました。今年は26チームが

出場し、男子・女子・混合の3種目に分かれて優勝を競い合いました。昼休みには恒例の「エルゴ大会」が開催され、仮想200mのタイムを競い合いました。当日は天候にも恵まれ、参加者は日頃滅多に経験することのできない競技に夢中になっていました。

表彰式では学長の清水眞澄先生より優勝カップ、賞状ならびに副賞が授与されました。

～入賞チーム～

種目	優勝	準優勝	3位
男子	看板12 (教職員)	コリアンモンスター (有志)	時空管理局機動六課有志 (漫画研究会)
女子	よしおと愉快的仲間達 (女子バスケットボール部)	筋肉戦隊チアレンジャー (応援団チアリーダー部)	ジャムおじさんとキティ (生物部)
混合	五海山両方 (体育部連合会)	Black Labbits (有志)	トルシエJapan (有志)



初めてのボート体験でも大丈夫！漕艇部員が親切・丁寧に教えてくれます。回数を重ねる度に上手くなります。



チームでコスプレして参加しました！毎年参加しているので全然怖くありません。



ボート漕ぎの練習機で仮想200メートルのタイムを競い合います。優勝は北川浩基さん(男子の部)・原田友希子さん(女子の部)でした。



ゴール直前での熾烈な順位争い。最後まで勝者の行方がわからず選手も応援も夢中になっていました。



今回の大会を精一杯運営してくれた漕艇部の皆さん、皆さんのお蔭でホントに楽しい一日を過ごせました。お疲れ様でした！



楽しい一日でした…



男子の部優勝
(看板12)

経験の差が出ましたね…ついつい大人気なくムキになってしまいました…。副賞は辞退します！



女子の部優勝
(よしおと愉快的仲間達)

楽しかったです！来年ももちろん参加しますよ…女子バスケットボール部のユニフォームを着て！



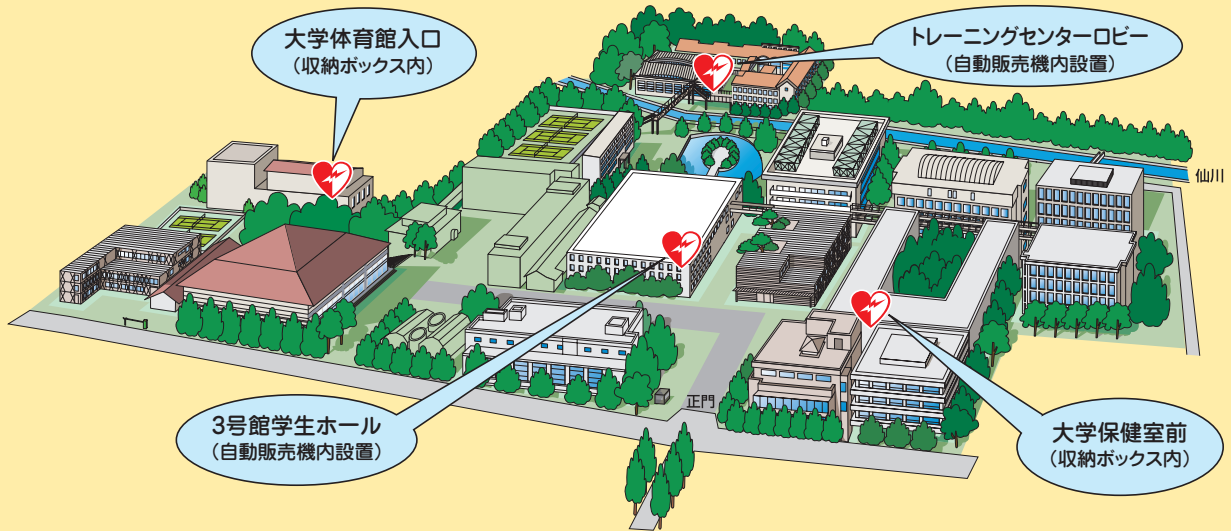
混合の部優勝
(五海山両方)

みんな日頃から運動しているのでこのくらいは余裕！

AED（自動体外式除細動器）を増設しました。

心肺機能停止等の傷病者に対し救命処置をおこなうためのAEDは、大学保健室に1台設置されていましたが、事故発生時に迅速に対応できるよう10月5日より3台追加設置しました。緊急時には誰でも使用できます。いざという時に焦らない、間違った使用をしないよう事前に設置場所と使用手順を覚えておきましょう。

AEDを用いた心肺蘇生の流れは本誌20頁に記載されています。



第28回（2007年度）学長賞懸賞論文入賞者発表

本年度は11編の応募があり、厳正な審査の結果、優秀賞1編・奨励賞1編が選出されました。表彰式は12月13日（木）に行われ、賞状および副賞が授与されました。

優秀賞

「地球温暖化を考えるー不確実性への挑戦」

経済学部 3年G組 南雲 萌生

奨励賞

「日本の選択ー人間の安全保障と日本の外交政策」

法学部 3年F組 滝口 晶子

平成19年度 学生活動奨励賞（学生部長賞）受賞者決定！（四大戦関係）

「学生活動奨励賞」は、公認団体・サークルを問わず文化活動・体育活動で活発な活動を行っている団体・個人（四大戦一般種目の優勝者も含む）また、ボランティアや芸術・学術等の文化活動で功績を上げた団体・個人を対象に授与することにより、学内のさらなる活性化を図ることを目的としたものです。

今年度は下記のとおり決定し、12月17日（月）五十周年記念講堂で開催された体連総会において、上野学生部長より表彰状と副賞が授与されました。

《第58回四大学運動競技大会》

一般種目	「軟式野球」	: 成城 トジャース
正式種目	「男子駅伝優秀賞」	: 外木 悠太（経3）

平成19年度体育部連合会秋季主な成績

合気道部	「全日本学生合気道競技大会」	男子演武 優勝 貫田・金子組	男子乱取団体戦 3位	
			男子乱取個人戦 3位	安藤拓也
女子タッチフットボール部	「関東学生合気道競技秋季大会」	男子乱取団体戦 優勝	女子乱取団体戦 3位	
	「関東女子タッチフットボール秋季リーグ戦」	優勝		
馬術部	「東西王座決定戦」	3位 関東代表選抜 7名選出		
ライフセービング部	「大井松田馬術大会」	馬場馬術競技第3科目B 個人 優勝 橘由佳		
	「全日本学生選手権」	男子オープンボードレース 優勝		



あなたの勇気が人を救う！^{いのち}

もしものときが、来ないに越したことはないが、もしものときは、突然やってくる。倒れている人を見つけたら…、友人が突然倒れたら…、怪我をしたら…、早く応急手当が開始されれば、それだけ救命効果が高くなるということはわかっているのだが…、そのときあなたはどうするのか？ なにができるのか？ AED増設を機に、まずは、知識として以下の流れを記憶にとめておいてもらいたい。

【学生部】

AEDを用いた心肺蘇生の流れ

倒れている人を見つけたら…、友人が突然倒れたら…

周囲の安全確認

まずは傷病者に近付きながら現場周囲の状況が安全であるかを確認。可能な限り自分と傷病者の二次的危険を取り除く。自分の安全が第一。

呼びかけに反応があるか？

肩を叩きながら、なるべく耳元で呼びかける。

ない

ある

大声で助けを求め
119番通報・AED搬送依頼

傷病者の訴えを聞き
必要な応急手当

気道確保

あごを上げる

頭を後に
反らせる

気道確保



回復体位

普通どおりの息があるか？

ある

回復体位

救急隊が到着するまで、注意深く見守り続ける。

ない

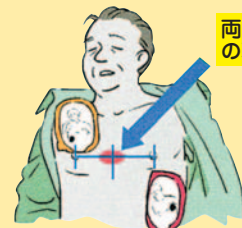
見て・聴いて・感じる

人工呼吸：2回

心肺蘇生

胸骨圧迫（心臓マッサージ）30回したら
人工呼吸2回を繰り返す。

胸骨圧迫は強く：4～5cm沈むまで
速さ：100回／分



両方の乳首
の真ん中

30回胸骨圧迫

AED到着：中にレスキューセット・電極パッド入り
まず、電源を入れる。電源が入ると、音声で指示があるので、そのとおりに行動する。

音声例：服を取り除き胸部を出して下さい。

パッドを素肌に絵のとおり貼ります。

AED操作完了後は、電極パッドをはがさず救急隊員へ

学内の緊急時連絡先

学 生 部：03-3482-9081
 大学保健室：03-3482-9085
 トレーニングセンター：03-3482-5790
 正門案内所：03-3482-1452

1・2号館見取り図

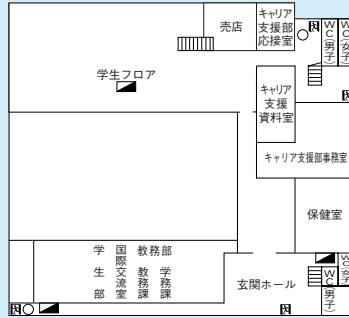
1号館南棟および2号館改修工事が12月をもって完了します。事務室・部屋等の移転がおこなわれますのでご注意ください。これに伴い特別2号棟は閉鎖となります。

1号館

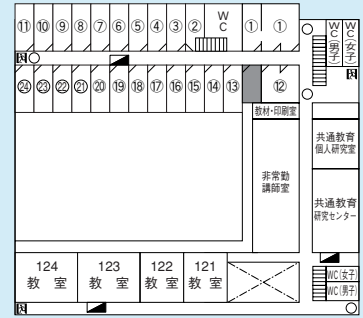
半地下

学生会資料室	総務会	学生会会議室	体育部連合会本部	文化部連合会本部	学生会倉庫
--------	-----	--------	----------	----------	-------

1F



2F

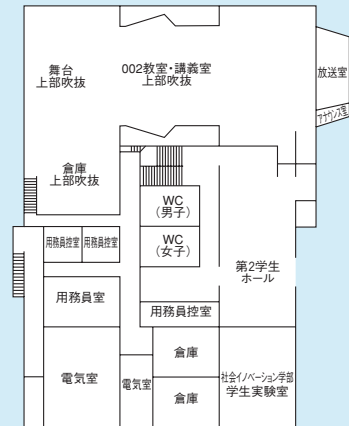


1号館1F部室一覧

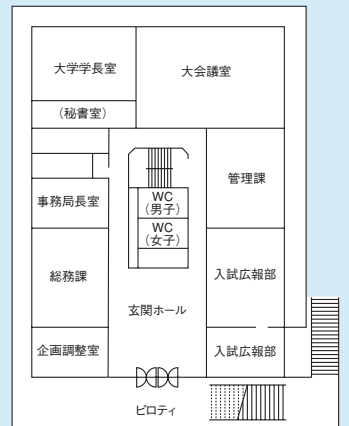
- | | |
|-------------|------------------|
| ① 大学祭実行委員会 | ⑬ ミステリークラブ |
| ② 学生会活動室A | ⑭ 文学研究会 |
| ③ 歴史研究会 | ⑮ 民俗学研究会 |
| ④ 政治経済研究会 | ⑯ 会計学研究会 |
| ⑤ 音楽研究会 | ⑰ 司法試験勉強会 |
| ⑥ 執行部部室3 | ⑱ マスコミ研究会 |
| ⑦ 執行部部室4 | ⑲ 執行部部室1 |
| ⑧ 卒業アルバム委員会 | ⑳ 執行部部室2 |
| ⑨ 学生会活動室B | ㉑ 卒業記念パーティー実行委員会 |
| ⑩ 学生会活動室C | ㉒ 学生会照明局 |
| ⑪ 学生会活動室D | ㉓ 学生会活動室F |
| ⑫ 学生会印刷局 | ㉔ 学生会活動室E |

2号館

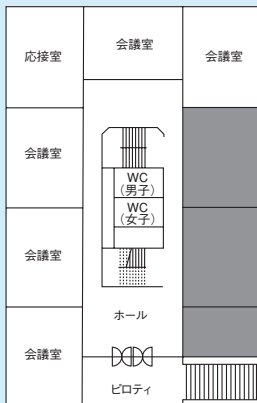
B1



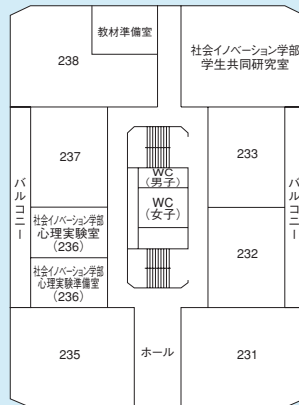
1F



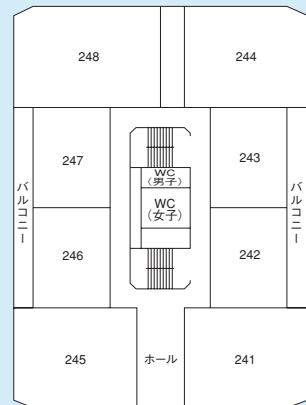
2F



3F



4F





教務部

卒業・修了確定者の発表について

大学及び大学院の卒業（修了）確定者の発表は、以下のとおり掲示にて行います。

日 時	経済学部	2月23日(土)	午前10時
	文芸学部	2月25日(月)	午前10時
	法学部	2月25日(月)	午前10時
	大学院	2月25日(月)	午前10時
場 所	1号館1階ガラスの掲示板（大学院掲示板）		

※掲示発表に氏名のない学生は、学生証を持参の上、教務部学務課で必要な指示を受けてください。

進級確定者の発表について

大学進級確定者の発表は、以下のとおり掲示にて行います。

日 時	経済学部	3月11日(火)	午前10時
	文芸学部	3月12日(水)	午前10時
	法学部	3月13日(木)	午前10時
	社会イノベーション学部	3月11日(火)	午前10時
場 所	1号館1階ガラスの掲示板		

※掲示発表に氏名のない学生は、学生証を持参の上、教務部学務課で必要な指示を受けてください。

平成19年度学年（後期）成績評価について

～教務部学務課～

平成19年度卒業確定者には、成績表を3月23日（日）の卒業式当日に各担任等から手渡しします。また来年度在学学生には、成績評価をCampus Square for Webで3月24日（月）から開示予定です。

平成19年度学年（後期）成績の成績評価問い合わせ及び成績表の交付等につきましては、後日、掲示等で周知します。

平成19年度卒業・修了確定者の証明書交付について

平成19年度卒業・修了確定者の証明書（卒業・修了・成績）は、申込日時によって手続き方法、交付日が異なりますので、希望者は以下のとおり手続きを行って下さい。

卒業式・学位記授与式（3月23日）当日に証明書交付を希望する場合

※申込期間：

【和文】卒業・修了確定者発表日～3月22日（土）午後1時まで

【英文】卒業・修了確定者発表日～3月15日（土）午後1時まで

※申込方法等：

【和文】証明書自動発行機の「卒業（修了）確定者証明書予約申請」画面にて希望する証明書を選択すると証明書交付願（予約票）が発行されます。その予約票と引き換えに卒業式当日、教務部学務課で証明書を受け取って下さい。

【英文】証明書自動発行機にて手続き後、3月15日（土）までに教務部学務課に予約票を必ず提出して下さい。予約票は確認後、返却します。その予約票と引き換えに卒業式当日、教務部学務課で英文証明書を受け取って下さい。

※郵送による証明書受取希望者は教務部学務課に、その旨を申し出て下さい。

卒業式・学位記授与式以降に申請手続きをする場合

(1) 卒業式当日（3月23日）に申請する場合（翌日交付）

※申込方法等：自動発行機の卒業生・一般用画面にて希望する証明書を選択し、申込書を発行して下さい。その申込書に必要事項を記入のうえ、教務部学務課に提出して下さい。受取は翌日以降となります。なお、申込時に本人確認を行いますので学生証等身分証明書を持参下さい。

※郵送による証明書受取希望者は教務部学務課に、その旨を申し出て下さい。

(2) 3月24日（月）以降に申請する場合（当日交付）

※申込方法等：上記（1）と同様です。教務部学務課にて平日午後4時まで、土曜日午後0時30分までに受付したものは当日交付とします。但し3月29日（土）は正午までに受付したものに限り当日交付とし、正午以降に受付したものは翌日（月曜日）交付となります。また大学に来られない場合は、郵送の受付ができます。詳細は成城大学ホームページ（<http://www.seijo.ac.jp/>）から「卒業生の方へ」→「卒業生の証明書発行」を参照して下さい。

注）英文証明書の交付は、3月17日（月）以降手続きした場合、1週間程度かかります。

国際交流室

2008年度 交換留学生募集要領

1. 交換留学先／募集人員：

国名	大学名	略称	募集人数
アメリカ	ウィスコンシン大学ミルウォーキー校	UWM	1名
アメリカ	モンタナ大学	UM	2名
アメリカ	サンディエゴ州立大学	SDSU	2名
イギリス	シェフィールド大学	US	2名
ベルギー	ルーヴェン・カトリック大学	KUL	3名
フランス	マルク・ブロック大学	UMB	2名
合計			12名

2. 留学期間：2008年9月～2009年7月

3. 応募書類：2007年10月22日（月）配布開始（国際交流室）

4. 応募受付：2008年1月7日（月）～2008年2月2日（土）（国際交流室）

5. 応募資格

	学部生			大学院生		
	TOEFL-IBT	TOEFL-CBT	TOEFL-PBT	TOEFL-IBT	TOEFL-CBT	TOEFL-PBT
UWM	61	173	500			
UM	61	173	500	70	195	525
SDSU	79	213	550	79	213	550
KUL	71	197	527	71	197	527
US	79	213	550	79	213	550
UMB	学部・大学院ともに仏検2級一次試験合格以上または、DELTA A2以上					

または、学部・大学院ともにIELTS6.0以上（但し、学科別に受講許可のスコアが異なりますので、事前英語研修の受講と修了試験で所要のスコアを得る必要があります）

6. 併願：英語受験の留学先については、順位を付けて第3希望まで可とします。

7. 選考方法：書類審査、筆記試験（英語、仏語）、面接試験

8. 試験日：2008年2月15日（金）時間、場所は追って通知します。

アメリカ春期英語短期研修募集要領

実施校：アリゾナ州立大学（アリゾナ州・テンピ）

実施期間：2008年2月17日（日）～3月9日（日）22日間

旅行代金：528,000円

募集人数：20名（最少催行人数：10名）

春期フランス語短期研修募集要領

実施校：西部カトリック大学（フランス・アンジェ）

実施期間：2008年2月16日（土）～3月10日（月）24日間

旅行代金：558,000円

募集人数：20名（最少催行人数：10名）

春期中国語短期研修募集要領

実施校：清華大学（中国・北京市）

実施期間：2008年2月17日（日）～3月9日（月）22日間

旅行代金：228,180円

募集人数：30名（最少催行人数：15名）

春期ドイツ語短期研修募集要領

実施校：ドレスデン工科大学（ドイツ・ドレスデン）

実施期間：2008年2月26日（火）～3月21日（月）26日間

旅行代金：408,000円

募集人数：20名（最少催行人数：10名）

カナダ夏期英語短期研修募集要項

実施校：アルバータ大学エクステンションセンター（カナダ・エドモントン）

実施期間：2008年7月27日（日）～8月18日（土）24日間

旅行代金：約580,000円

添乗員：1名同行します

宿泊先：大学寮 2週間 / ホームステイ 1週間

募集人数：20名（最少催行人数：10名）

申込締切：[第1次] 2008年1月16日（水）

[第2次] 2008年4月25日（金）

（第2次締切日は2008年度新生入生が対象です）

各短期語学研修は、個別に申込締切日が定められていますので、希望者は早めに国際交流室まで申込書を提出してください。

平成19年度学事・行事暦

12月18日（火）	金曜日の振替授業日
12月20日（木）	文芸学部卒論提出締切 16:30
21日（金）	法学部卒論提出締切 16:30
12月25日（火）	冬季事務休業
～1月6日（日）	
1月7日（月）	授業開始
11日（金）	経済学部卒論提出締切 16:30
15日（火）	月曜日の振替授業日
16日（水）	金曜日の振替授業日：後期授業終了
17日（木）	学年末定期試験開始
1月19日（土）	大学入試センター試験
～20日（日）	
30日（水）	学年末定期試験終了
2月10日（日）	入学試験：社会イノベーション学部
11日（月）	：文芸学部
12日（火）	：経済学部
13日（水）	：法学部
2月23日（土）	卒業確定者発表 10:00
	経済学部
2月25日（月）	卒業・修了確定者発表 10:00
	文芸学部／法学部／大学院
3月23日（日）	卒業式
	大学 於：五十周年記念講堂10:00
	大学院学位記授与式 於：007教室
	13:30



Campus Seijo Information

主な関係部署の電話番号

大 学 関 係	教務部	教務課	03-3482-9045
		学務課	03-3482-9054
	学生部	学生課	03-3482-9081
		学生相談室	03-3482-9086
		大学保健室	03-3482-9085
		トレーニングセンター	03-3482-5790
	キャリア支援部	03-3482-9063	
	国際交流室	03-3482-9020	
	企画調整室	03-3482-9031	
	大学図書館	03-3482-3555	
	メディアネットワークセンター	03-3482-2165	
	総務課	03-3482-2101	
	管理課	03-3482-9239	
	入試広報部	03-3482-9100	
	経済学部	03-3482-9403	
	文芸学部	03-3482-9412	
	法学部	03-3482-9644	
	社会イノベーション学部	03-3482-9764	
	学 園 関 係	会計課	03-3482-1302
管財課		03-3482-1409	
学園正門案内所		03-3482-1452	
伊勢原総合グラウンド		0463-93-0771	

〈サービス施設（トレーニングセンター、メディアネットワークセンター・オープンルーム、図書館）の閉館日〉

日曜・祝日、入試・卒業式・入学式当日

※詳細は、掲示・Campus Square for Web等で確認してください。

〈サービス施設の年末年始等予定〉 冬季閉館：12月25日(火)～1月5日(土)

■ トレーニングセンター

1月7日(月)～4月10日(木)：10時～18時開館

■ メディアネットワークセンター・オープンルーム

1月7日(月)より通常通り

■ 図書館

1月7日(月)より通常通り

※冬休み貸出図書返却期限：1月15日(火)

※春休み貸出開始：1月29日(火)

編集後記

●20年前、およそ1000人近い子供達が大きなビニール製のマントを首から前掛けのように下げ、空に向かって大きく広げた。校庭にある周囲130mの競技トラックの中いっばいに集まり整然と並んでいた。…整然といっても基礎目のようにはない。確が激しく日差しが照りつける夏季のことだった。先生から「飛行機が飛んでいる間は、じっとして動かないように」と指示された1000人の子供達の大半は何のことやら意味がわからず汗を流していたに違いない。

数ヵ月後、周囲130mの競技トラックの中に一つの大きな校章が仕上がった下敷が配られた。その壮大な校章の上には「〇〇小学校 創立90周年記念」という大きな石灰の文字があった。

30年の間に2度の90年を体験した。

(H.S)

～今号の表紙～

教育研究所所蔵「昭和初期の正門」

中心付近にある松の木は現在のそれと同じものかと思わせるが、実際に同じ位置に立ってみるとどうも同一とは考え難い。移植もしたが、はたまた木の形が変わったか…。

(H.S)



卒業記念パーティー開催のお知らせ

～成城大学卒業記念パーティー実行委員会～

昨年度ご好評を頂きました卒業記念パーティーが今年度も卒業生からのご要望で開催される運びとなりました。大学生生活最後の「思い出」をお届け致します。

日 程：3月23日(日) 卒業式当日

開場…17:30

開宴…18:00 (2時間強)

場 所：ハイアットリージェンシー東京

B1Fセンチュリールーム

(新宿西口より徒歩約9分)

参加対象：平成19年度卒業生

会 費：予約… 7,000円(振込)

当日… 10,000円

申込方法：ダイレクトメールにて詳しい

ご案内をいたします。

問合せ先：成城大学卒業記念パーティー実行委員会

Tel：03-3482-9576

メールアドレス：seijo-sotsupa@ge.main.jp

卒業記念アルバム委員会からのお知らせ

すでに夏休み中に、アルバム申込案内および払込用紙がお手元に届いていると思います。申込は、その払込用紙にてお願いします。

紛失している場合は、1号館1階学生部事務室にて学生証を提示し、払込用紙を受け取って下さい。

なお、住所変更があった場合は、アルバムが届かなくなりますので、必ず学生部に届けください。

よろしく申し上げます。

個人写真の撮影をしていない方へ

この11月で、業者による個人撮影は終了しました。個人写真の撮影が出来なかった方は、個別に写真提出をしていただくと、卒業アルバムに掲載されます。正面上半身の写真(モノクロorカラー証明用4×3cm)の裏に、大学名・学部・学科・学籍番号・クラス番号・氏名を記入の上、直接アルバム業者に送付してください。

送付先：恵雅堂出版(担当：太田氏)

〒162-0053 新宿区原町1-28

Tel：03-3203-4754

個人写真提出期限：2008年2月28日

※年内に届いた場合には各クラス名簿順に掲載されます。

※それ以降は、各クラス名簿の最後に掲載されます。

学生生活 217号

発行日 平成19年12月20日

編集・発行 成城大学・学生部

〒157-8511 世田谷区成城6-1-20

編集責任者 上野英二

編 集 中村睦久・山本留実・佐藤英之

印 刷 株式会社 芳文社